（別記）

令和８年度淡路市農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当地域は淡路島の中央部から北部に位置し、総耕地面積 3,220 ㌶と淡路島全体の 34%を占めている。気候は、比較的温暖な瀬戸内海気候に恵まれている。

また、地形では、急傾斜地が多い北部と比較的平地の多い南部に分けられることができ、各地域で地域性を生かした多様な農業生産が行われている。

主食用米面積については、総耕地面積の割合が約 61.0%で、転換作物では、東部を中心に温暖な気候条件を利用したカーネーション・ストック・きんせんかなどの花き栽培が盛んに行われている。

また、中山間地域という条件から、全域で繁殖和牛の飼育が盛んに行われ、牧草などの飼料作物の作付も盛んにおこなわれている。

この他、たまねぎ、レタス等の露地野菜や、トマト、ふき等の施設野菜、さらには、温州みかんを中心に果樹栽培など立地条件を生かした農業が営まれている。

しかし、農業従事者の高齢化及び減少にともない、担い手に集積されない農地で一部遊休化したものが近年増加傾向にあり、ほ場整備等により基盤整備と担い手の育成が大きな課題となっている。

２　高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

当地域では温暖な気候を生かし、野菜や花き、果樹などの様々な作物が栽培されている。特に玉ねぎについては、ブランド化や季節限定商品の販売などによる販路拡大を行い、農業者の所得向上を図っている。また、関西圏に近い立地を生かし、玉ねぎを含む野菜、果樹を中心に来島者向けの観光農園での販売、市内観光施設内の直売所や近郊都市圏への出荷が盛んに行われている。今後は、需要のある玉ねぎを主とする高収益作物を関係機関と連携して、担い手中心に規模拡大を図っていく。

３　畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

当地域は農業用ため池が多くあり、それを利用した水田農業が盛んに行われている。特に、基幹作に水稲又は WCS 用稲、二毛作に玉ねぎの輪作体系が確立されており、担い手として位置づけられている農業者に関しては、この傾向が顕著である。また、畜産業を基幹産業とする当地域では、中山間地域を中心に牧草などの飼料作物の作付も盛んである。産地として、WCS 用稲や飼料作物などの戦略作物と玉ねぎの輪作体系を推進していき、水田のさらなる有効利用を図ることとする。また、当地域においては、ブロックローテーションは高齢化や個人農家が多いなど、機械・施設への投資コストや労働力において不利であり取組が困難と考えられるため、まず、大規模な経営体である営農組合へ農地の集積、団地化を行うことにより体制を整えていく。また、水稲作に活用される見込みがない農地については作付体系を水田台帳等を活用し定期的に点検し、畑作化支援を含め検討していく。

４　作物ごとの取組方針等

市内の経営耕地面積1,800ha（不作付地を含む）の水田について、適地適作を基本として、産地交付金を有効に活用しながら、生産者の収益向上に向けた作物生産の維持・拡大を図ることとする。

（１）主食用米

安全で売れる米作りの徹底によって米の生産地としての地位を確保する。生産目安の情報提供、また前年の需要動向や集出荷業者等の意向を勘案しつつ、需要に応じた米生産の推進を行う。また、中食・外食のニーズに対応した業務用米の生産と安定取引の推進を図る。

（２）備蓄米

現在、取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。

（３）非主食用米

現在、取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。

ア　飼料用米

主食用米の需要減が見込まれる中、飼料用米を転換作物の中心作物に位置付ける。また、飼料用米の生産拡大にあたっては、国からの産地交付金を活用し多収品種の導入推進を図り、地域の水田面積増の推進を図る。

イ　米粉用米

地域の実需者との契約に基づき、現行の栽培面積を維持する。

ウ　新市場開拓用米

現在、取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。

エ　WCS用稲

主食用米の需要減が見込まれる中、WCS用稲の生産に取り組み自給率の向上を図る。

オ　加工用米

産地交付金を活用しつつJAとの結びつきを強化し、生産拡大を図る。

（４）麦、大豆、飼料作物

麦、大豆については、地域の実需者との契約に基づき、現行の栽培面積を維持するとともに、畜産の生産につながる飼料作物の生産に取り組み自給率の向上を図る。

（５）そば、なたね

地域の実需者との契約に基づき、現行の栽培面積を維持する。

（６）地力増進作物

次年度に水稲と転換作物のブロックローテーションの取組、高収益作物栽培や有機農業等の環境を配慮した取組のための土づくりのために地力増進作物の作付を推進する。

（７）高収益作物

淡路島ブランドである玉葱を中心に、風土や気候に合った作物を推進加算作物に設定し、担い手等に農地の集積を図り、栽培面積の拡大を図る。

５　作物ごとの作付予定面積等　～　８　産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※　農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位：ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和８年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	778.7	0.0	778.7	0.0	877.0	0.0
備蓄米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
飼料用米	0.0	0.0	0.1	0.0	2.5	0.0
米粉用米	0.1	0.0	0.1	0.0	1.0	0.0
新市場開拓用米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
WCS用稲	23.0	0.0	23.0	0.0	30.0	0.0
加工用米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
麦	4.0	2.5	4.0	2.5	5.0	0.0
大豆	0.3	0.0	0.3	0.0	1.0	0.0
飼料作物	98.6	48.8	98.6	48.8	125.0	0.0
・子実用とうもろこし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
そば	0.7	0.0	0.7	0.0	1.0	0.0
なたね	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0
地力増進作物	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0
高収益作物	121.0	73.9	122.5	73.9	174.1	85.0
・野菜	107.0	73.9	107.0	73.9	140.0	85.0
・花き・花木	13.7	0.0	15.0	0.0	19.0	0.0
・果樹	0.1	0.0	0.2	0.0	15.0	0.0
・その他の高収益作物	0.2	0.0	0.3	0.0	0.1	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
・〇〇	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
畑地化	0.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0

６ 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標		
				前年度（実績）	目標値
1.4	たまねぎ(基幹・二毛作)・トマト・レタス・ブロッコリー・食用なばな・カーネーション・ストック・なたね(花)・キク・キンセンカ	推進作物加算	作付拡大	(7年度) 109.9	(8年度) 120.9
2.5	野菜・花き・果樹・その他作物・二毛作たまねぎ	基本助成 (一般作物)(二毛作たまねぎ)	作付拡大	(7年度) 47.4	(8年度) 62.2
3.6	野菜・花き・果樹・その他作物・二毛作たまねぎ	担い手による 基本助成	作付拡大	(7年度) 73.7	(8年度) 71.6
7	麦・大豆・飼料作物・飼料用米・米粉用米・WCS用稲・加工用米	二毛作助成(二毛作)	作付拡大	(7年度) 51.3	(8年度) 54.8
8.9	飼料作物・飼料用米・WCS用稲	耕畜連携助成(わら利用・水田放牧・資源循環)(基幹・耕畜連携・二毛作)	作付拡大	(7年度) 29.8	(8年度) 34.1

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：兵庫県

協議会名：淡路市

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	推進作物加算	1	6,000	たまねぎ（基幹）・トマト・レタス・ブロッコリー・食用なばな・カーネーション・ストック・なたね（花）・キク・キンセンカ	本地域の推進する対象作物の作付面積に応じて支援します。
2	基本助成(一般作物)	1	8,000	野菜、花き、果樹、その他作物	基幹作で野菜、花き、果樹、その他作物の作付面積に応じて支援します。※担い手を除く。
3	担い手による基本助成(2を除く)	1	14,000	野菜、花き、果樹、その他作物	基幹作で担い手(認定農業者,認定新規就農者,集落営農,農業法人)が取組む野菜、花き、果樹、その他作物の作付面積に応じて支援します。
4	推進作物加算(二毛作たまねぎ)	2	6,000	たまねぎ（二毛作）	本地域の推進する対象作物(たまねぎ(二毛作))の作付面積に応じて支援します。
5	基本助成(二毛作たまねぎ)	2	8,000	たまねぎ（二毛作）	二毛作で野菜(たまねぎ)の作付面積に応じて支援します。※担い手を除く。
6	担い手による基本助成(二毛作たまねぎ)	2	14,000	たまねぎ（二毛作）	二毛作で担い手(認定農業者,認定新規就農者,集落営農,農業法人)が作付する野菜(たまねぎ)の作付面積に応じて支援します。
7	二毛作助成(二毛作)	2	6,000	麦、大豆、飼料作物、飼料用米、米粉用米、WCS用稲、加工用米	当年産において、「主食用米と戦略作物」又は「戦略作物同士」の組み合わせによる二毛作を行う場合に、二毛作として作付する戦略作物の作付面積に応じて支援します。
8	耕畜連携助成 (わら利用、水田放牧、資源循環)(耕畜連携)	3	5,000	飼料作物、飼料用米、WCS用稲	飼料作物等を作付する又は作付した水田で耕畜連携（わら利用、水田放牧、資源循環）の取組を行う場合に、その取組面積に応じて支援します。
9	耕畜連携助成 (わら利用、水田放牧、資源循環)(耕畜連携・二毛作)	4	5,000	飼料作物、飼料用米、WCS用稲	飼料作物等を作付する又は作付した水田で耕畜連携（わら利用、水田放牧、資源循環）の取組を行う場合に、その取組面積に応じて支援します。

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「○○○（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「○○○（耕畜連携）」と記入してください。
　ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
　なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「○○○（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。
※2　「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3　産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4　産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

（参考）　対象作物一覧表

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
戦略作物	麦	小麦	１００	7			
		小麦（種子用）	１０１	7			
		六条大麦	１０２	7			
		二条大麦	１０４	7			
		はだか麦	１０６	7			
	大豆	青大豆	１０９	7			
		白大豆（一般）	１２２	7			
		白大豆（契約）	１２３	7			
		白大豆（種子用）	１１２	7			
		黒大豆	１１０	7			
		黒大豆（種子用）	１１１	7			
	飼料作物	青刈りとうもろこし	１２４	7	8	9	
		ソルガム（青刈りソルガム、スーダングラス）	１２５	7	8	9	
		わら専用稲	１１３	7	8	9	
		その他青刈り（テオシント、青刈り麦、青刈り大豆、しこくびえ、青刈りひえ）	１２６	7	8	9	
		永年性牧草（オーチャードグラス、チモシー、トールフェスク、メードフェスク、バヒアグラス、アルファルファ、ケンタッキーブルーグラス、アカクローバー、シロクローバー、ペレニアルライグラス リードカナリーグラス、飼料用シバ）	１２７	7	8	9	
		イタリアンライグラス	１２８	7	8	9	
		その他一年性牧草（ギニアグラス、カラードギニアグラス、ローズグラス、パラグラス、パンゴラグラス、ネピアグラス、オオクサキビ）	１２９	7	8	9	
		飼料用根菜類（飼料用かぶ、飼料用ビート）	１３０	7	8	9	
		飼料用設題（子実用えん麦）	１３１	7	8	9	
		青刈りハトムギ（飼料用）	１３２	7	8	9	
		子実用はと麦	１２１	7	8	9	
		その他飼料作物	１３３	7	8	9	
		その他飼料作物（資源循環非対象）	１３４	7	8	9	
		飼料用青刈り稲	１５７	7	8	9	
	新規需要米	稲発酵粗飼料用稲（専用種）クサノホシ、クサユタカ、クサホナミ、リーフスター、はまさり、ホシアオバ、タカナリ、兵系飼７８号（兵庫牛若丸）、夢あおば	１３５	7	8	9	
		稲発酵粗飼料用稲（その他）	１３６	7	8	9	
	そば・加工・なたね	飼料用米	１１６	7	8	9	
		米粉用米	１１５	7			
		加工用米	１１９	7			
		そば	１１７				
		なたね	１１８				
その他作物	野菜	きゅうり	２００		2	3	
		トマト	２０１	1	2	3	
		なす	２０２		2	3	
		大市なす	２８５		2	3	
		ピーマン	２０３		2	3	
		ししとう	２８８		2	3	
		トウガラシ	２９３		2	3	
		ズッキーニ	２８９		2	3	
		かぼちゃ	２０４		2	3	
		くり南瓜	２８２		2	3	
		いちご	２０５		2	3	
		すいか	２０６		2	3	
		メロン	２０７		2	3	
		キャベツ	２０８		2	3	
		キャベツ（裏作転作）	２０９				
		はくさい	２４８		2	3	
		はくさい（裏作転作）	２１０				
		きんとうさい	２９２		2	3	
		ほうれんそう	２１１		2	3	
		オクラ	２６２		2	3	
		ハス	２６８		2	3	

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
その他作物	野菜	ねぎ	２１２		2	3	
		太ねぎ	２６３		2	3	
		葉ねぎ	２６５		2	3	
		丹波ひかみねぎ	２６６		2	3	
		たまねぎ	２５４	1	2	3	
		たまねぎ（裏作転作）	２１３	4	5	6	
		らっきょ	２９１		2	3	
		レタス	２１４	1	2	3	
		レタス（裏作転作）	２６４				
		だいこん	２５６		2	3	
		だいこん（裏作転作）	２１５				
		青味だいこん	２８４		2	3	
		にんじん	２１６		2	3	
		にんじん（裏作）	２８７				
		さといも	２１７		2	3	
		れんこん	２１８		2	3	
		しょうが（根ｼｮｳｶﾞ）	２１９		2	3	
		えだまめ（白大豆）	２２０		2	3	
		えだまめ（黒大豆）	２５５		2	3	
		青さやいんげん	２２１		2	3	
		未成熟とうもろこし	２２２		2	3	
		食用ばれいしょ	２２３		2	3	
		食用かんしょ	２２４		2	3	
		甘藷（あまいも）	２８１		2	3	
		アスパラガス	２２５		2	3	
		きのこ類	２２６		2	3	
		ブロッコリー	２２７	1	2	3	
		ニラ	２２８		2	3	
		やまのいも	２２９		2	3	
		未成熟そらまめ	２３０		2	3	
		一寸そら豆	２３７		2	3	
		しゅんぎく	２３１		2	3	
		青さやえんどう	２３２		2	3	
		うすいえんどう	２３８		2	3	
		かぶ	２３３		2	3	
		ごぼう	２３４		2	3	
		まくわうり	２３５		2	3	
		しろうり	２３６		2	3	
		べっちんうり	２８０		2	3	
		とうがん	２８６		2	3	
		セロリ	２３９		2	3	
		食用なばな	２８３	1	2	3	
		その他つけな類	２４０		2	3	
		みつば	２４１		2	3	
		パセリ	２４２		2	3	
		ふき	２４３		2	3	
		しそ	２４４		2	3	
		なた豆	２４５		2	3	
		うど	２４６		2	3	
		キクイモ	２４７		2	3	
		チンゲンサイ	２４９		2	3	
		その他中国野菜	２５０		2	3	
		その他野菜	２５１		2	3	
		加工食品用ばれいしょ	２５２		2	3	
		カリフラワー	２５３		2	3	
		しろな	２５７		2	3	
		こまつな	２５８		2	3	
		みずな	２５９		2	3	
		ヤーコン	２６０		2	3	
		わさび	２６１		2	3	
		セリ	２６７		2	3	
		その他湿水性作物	２６９		2	3	
		モロヘイヤ	２７０		2	3	
		バジル	２７１		2	3	
		ハーブ	２９０		2	3	

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
その他作物	野菜	ニンニク	２７２		2	3	
		ニンニク（特産）	２７３		2	3	
		みょうが	２７４		2	3	
		ゴーヤ	２７５		2	3	
		オクラ	２７６		2	3	
		わらび	２７７		2	3	
		こごみ	２７８		2	3	
		施設野菜	２７９		2	3	
	果樹	日本なし	４０１		2	3	
		西洋なし	４０２		2	3	
		もも	４０３		2	3	
		うめ	４０４		2	3	
		びわ	４０５		2	3	
		かき	４０６		2	3	
		くり	４０７		2	3	
		いちじく	４０８		2	3	
		キウイフルーツ	４０９		2	3	
		ゆず	４１０		2	3	
		すだち	４１１		2	3	
		ブルーベリー	４１３		2	3	
		うんしゅうみかん	４１４		2	3	
		りんご	４１５		2	3	
		ぶどう	４１６		2	3	
		おうとう	４１７		2	3	
		その他果樹	４１２		2	3	
	花き	花き	５００		2	3	
		芝桜	５０１		2	3	
		花木	５０４		2	3	
		種苗類	５０２		2	3	
		芝	５０３		2	3	
		ツノナス	５０５		2	3	
		カーネーション	５０６	1	2	3	
		ストック	５０７	1	2	3	
		なたね（花）	５０８	1	2	3	
		キク	５０９	1	2	3	
		キンセンカ	５１０	1	2	3	
	地力増進作物	地力増進水稲	６５８				
		とうもろこし（地力）	６５０				
		ソルガム（地力）	６５１				
		クローバー（アカ、シロ）	６５２				
		れんげ（地力）	６５３				
		ヘアリーベッチ（地力）	６５４				
		その他地力増進作物	６５５				
	景観形成作物	コスモス	７００				
		ひまわり（景観）	７０１				
		なたね（景観）	７０２				
		マリーゴールド	７０３				
		れんげ（景観）	７０４				
		そば（景観）	７０５				
		べにばな	７０６				
		チューリップ	７０８				
		ヘアリーベッチ（景観）	７０９				
		その他景観形成作物	７０７				

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
その他作物	その他	ハトムギ	９００				
		その他雑穀	８００				
		小豆	９０１	2	3		
		白小豆	９０５				
		その他豆類	９０３				
		大納言小豆	９０４				
		薬用作物	８２５				
		まんねんたけ	８２６				
		うこん	８２７				
		ドクダミ	８４０				
		カワラケツメイ	８４１				
		その他薬用きのこ	８２８				
		香料作物	８２９				
		みつ源れんげ	９１１	2	3		
		みつまた	９１２				
		その他一般作物	８４８				
		ひまわり	８４９				
		藍	８５０				
		ごま	８５２	2	3		
		こうぞ	９１４				
		切花用樹	９１５				
		その他永年性作物	８２０				
		山椒	８２１	2	3		
		朝倉山椒	８２４				
		ユーカリ	８２２				
		たらの芽	８２３				
		たばこ	８３７				
		こんにゃく	８３８				
		その他特例作物扱い	８３９				
	水稲 その他	茶	９３４				
		桑	９３５				
	新規需要米	飼料米	９１６				
		試験研究米	９１７				
		新規需要米（輸出用米）	１５４				
		新規需要米（種子）	１５６				
		バイオ燃料用米	１５９				
		新規需要米（その他）	１５５				
	主食用水稲等	新規需要米（枠外酒米）	１６４				
		加工用青刈り稲	１５８				
		直播栽培	１６０				
		有機栽培	１６１				
		その他減収栽培	１６２				
		その他減収栽培（２）	１６３				
		主食用水稲	１５０				
		酒造好適米	１５１				
		種子生産ほ場（種子用米）	１５２				
		備蓄米	１５３				

（注意）

上記以外のコードは使用しないで下さい。

カテゴリ	区分	作物等名	作物コード	国設定単価
その他（対象外コード）	カウント作物作付対象作物	うんしゅうみかん	９９１	－
		４倍かん	９９２	－
		すだち	９９３	－
		その他かんきつ類	９９４	－
		りんご	９９５	－
		ぶどう	９９６	－
		おうとう	９９７	－
		キウイフルーツ	９９８	－
		茶	９８８	－
		桑	９８９	－
		こんにゃく	９９０	－
		うんしゅうみかん（種苗用）	９７８	－
		４倍かん（種苗用）	９７９	－
		その他かんきつ類（種苗用）	９８０	－
		りんご（種苗用）	９８１	－
		ぶどう（種苗用）	９８２	－
		おうとう（種苗用）	９８３	－
		キウイフルーツ（種苗用）	９８４	－
		茶（種苗用）	９８６	－
		桑（種苗用）	９８７	－
	水田預託	飼料作物	９５４	－
		麦	９５５	－
		そば	９４５	－
		大豆	９４６	－
		大豆以外の豆類	９５６	－
		その他一般作物	９５７	－
		野菜	９５８	－
		たばこ	９５９	－
		保全管理	９６１	－
		管理農園	９６２	－
	その他	土地区画整理（実施施行中）	９６４	－
		試験研究田（水稲以外）	９６５	－
		補償田	９６６	－
		被災田	９６７	－
		特例	９６８	－
		農地保有合理化法人等管理	９６９	－
		特定農地貸付け	９７０	－
		レクリエーション農園	９５３	－
		学童農園等	９７６	－
		多面的機能水田	９７７	－
		自己保全管理（一筆全体）	９５１	－
		自己保全管理（分割田）	９６０	－
		調整水田（一筆全体）	９４７	－
		調整水田（分割田）	９５０	－
		土地改良通年施行	９６３	－
		林地	９７１	－
		養魚池	９７２	－
		農業生産施設用地	９７３	－
		施設園芸用施設敷地	９７４	－
		養魚水田	９７５	－